

「**デッサン**の基本をマスターしよう」(明暗で立体感を出そう)

組	番	氏名
---	---	----

- ・ものの形をよく観察し、鉛筆などの淡色の材料で正確に描くことを**デッサン**といいます。形を正確に描くことと、明暗の出し方で特徴や質感、立体感を出すことができます。
- ・対象を観察し発見したことや感じたことを自分らしく描く描き方を**スケッチ**と呼んでいます。同じような言葉に**クロッキー**という言葉もありますが、スケッチより素早く描きとめるイメージが強い言葉です。
- ・今回は明暗を描き分ける技術をマスターしましょう。

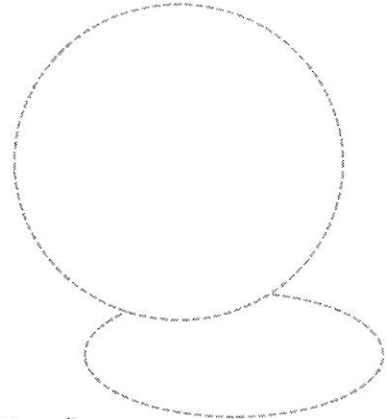
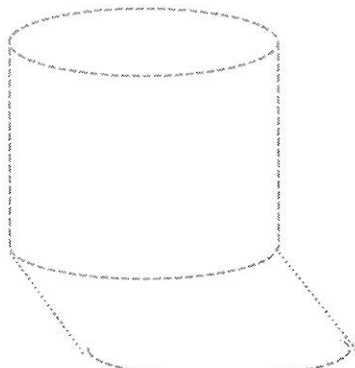
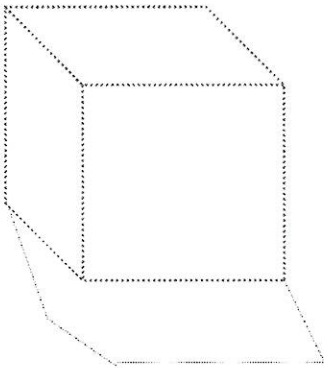
①教科書52ページや美術資料24ページの「明暗を表す」を参考に明暗の段階を作りましょう。

A,調子をつけて表す(「グレースケール」といいます。)

--	--	--	--	--	--

B,なめらかに変化させて表す

②直方体・円柱・球に明暗(陰影)をつけて立体感を出しましょう。



【発展課題】明暗の応用テクニック「ハッチング」や点描でやってみましょう。

ハッチング

点描

